きもの豆知識 なぜ10月は“単衣から袷へ”の切り替え時期なのか

10月は、着物の世界で「単衣から袷へ」衣替えをする節目の月です。これは単なる習慣ではなく、気候・湿度・昔の生活環境が重なって生まれた合理的な文化です。

まず気候の面では、10月になると朝晩の気温がぐっと下がり、湿度も夏ほど高くありません。単衣では肌に冷たさを感じるようになり、裏地のある袷がちょうど良い体感になります。昔の日本家屋は木造で隙間風も多く、現代より体温調整が難しかったため、裏地のある袷は寒さ対策として欠かせないものでした。現代では空調や住環境が変わり、体感温度は人それぞれですが、10月の袷は「伝統の季節感」と「気候の合理性」が重なった、着物ならではの文化と言えます。ただし最近では、10月暑い日も多いので茶道などの習い事以外は、肌感覚で単衣を着るのが現代流です。



袷　　単衣

季節を先取りする美意識

昔の衣替えは「季節を先取りする美意識」とも深く結びついていました。暦の上で秋が深まる10月に袷へ切り替えることで、装いから季節感を表し、周囲に“秋の気配”を伝える。これは平安時代の装束文化から続く、日本人の美意識のひとつです。

歌舞伎のススメ ～映画『襲名』～

市川團十郎の襲名を追った映画『襲名』が9月27日に公開されていて、ぜひ見てみたいと思っています。まだ観てはいないんですが、紹介記事や予告を見ているだけで「これは着物の視点でも楽しめる映画だな」と感じます。襲名という人生の大きな節目を迎える役者の覚悟、市川家が代々守ってきた美意識――そういうものが、衣裳の所作や色使いを通して浮かび上がってくるそうです。そういえば思い出されるのは、コロナ禍で襲名披露が延期され、そのあとに2022年11月に開催された襲名披露公演を歌舞伎座に見に行ったこと。その時の演目は私が歌舞伎の中でも最も好きな『助六由縁江戸桜（すけろくゆかりのえどざくら）』で、華やかな舞台と傾城（けいせい）の華やかな衣装、そして助六の粋な立ち回りが印象的でした。江戸の初期から300年にわたって受け継がれてきた市川團十郎という名跡。その瞬間を見ることができたことは本当に運がよかったです。そんな風に自分が実際行った舞台と今回の映画のクローズアップされた場面や裏方のストーリーなんかも、照らし合わせて見れたら面白そうだなと思っています。岡崎のイオンシネマでも上映されているので、近いうちに足を運ぶつもりです。皆さんのなかでもいかれた方は是非とも感想を聞かせてください。お待ちしております。



あそびの玉手箱

9月に引き続き10月もギャラリーの展示がありますので、ご紹介します。今回の展示は樹脂粘土の作品です。壁掛けの花やハロウィン、クリスマスなど日常にあるモチーフをかわいらしく仕上げて見えます。樹脂粘土の魅力はなんといっても手軽に家事の合間でできることだそうです。主催者の三宅さんは学校の先生をされていた傍ら、樹脂粘土と出会いもうはや30年続けられているそうです。かわいらしい雰囲気の作品に癒されること間違いなし。現在は公民館などの講座で和気あいあいの中教室をされているそうです。あなたの大好きなモチーフもあるかもしれませんので是非とも竹次郎ギャラリー『お粘土おねえさんとゆかいな仲間たち』をご覧になってください。



お粘土おねえさんとゆかいな仲間たち

10月22日（木）～26日（月）（10時～17時、最終日は16時）
竹次郎ギャラリーにて

～レンタルギャラリー～

趣きある和の空間に作品を展示してみませんか？

趣のある和の空間で、作品を飾ってみませんか？個人の作品から、趣味の教室（お花、写真、書道、絵画、手芸など）の作品展など、文化・芸術を育む場を提供したいという思いから、竹次郎カフェを開催の日程（毎月５日間）に限り、レンタルギャラリーとしてお使い頂けます。

レンタル期間：竹次郎カフェ開催日（毎月５日間）
料　　金　：1500円（5日間）
作品を販売する場合は売り上げの１０％別途頂きます。
※カフェ開催日は事前にお問合せ下さい。
☎ 0563-35-0039　大橋まで

着付教室12回

1回１０００円

かわちやの着付教室は、それぞれの目的やスケジュールに合わせたカリキュラムを組んでいきます。

かわちやのワンポイント着付教室
1,000円
半巾帯の結び方などピンポイントでお教えします。

お気軽にご相談ください。
お問い合わせは　大橋幸子まで
TEL 0563-35-0039

竹次郎～TAKEJIRO CAFE～　コラム



10月からは冬メニューになりますのであったかいぜんざい中心ですが、ご希望者が多く、ある限りかき氷のご希望も受けたいと思います。売り切れもございますので、かき氷を食べたい方はお早めに。

イベント案内

ギャラリーカフェ
竹次郎 TAKEJIRO CAFE
11月21日（木）～25日（月）
神無月展（10月のコーディネイト）を開催します。